

赤崎賞を受賞した伊藤英人准教授(中央)。右は赤崎勇特別教授(名古屋大)



名大「赤崎賞」に 伊藤英人准教授

炭素素材合成法開発

ノーベル物理学賞を受賞した名古屋大の赤崎勇特別教授の功績を伝え、学内の若手研究者を表彰する「赤崎賞」に、理学研究科の伊藤英人准教授(35)が選ばれた。

同賞は赤崎特別教授から贈られた寄付金を

基に2010年に創設された。毎年1〜2人、将来発展が期待できる研究を行う35歳以下の研究者や学生に授与される。

伊藤准教授は有機合成化学が専門。有機ナノチューブなど炭素素材を合成する新たな手法を開発し、その精密さと効率性が高く評価された。松尾清一学長から表彰状を受け取っ

同市の春祭りは、3月16日の乙川祭を皮切りに、5月4日の亀崎潮干祭まで計17地区で繰り広げられ、うち10地区で豪華絢爛な山車計31台がひき回される。

完成したポスターはB1サイズのカラーで

た伊藤准教授は「ノーベル賞を取りたいという憧れで化学の道に進んだ。栄誉ある賞をいただき光栄です」と述べた。
【太田敦子】

こんにちは

中部本社来訪

◇浜名湖花フェスタをPR 浜松市のはままつフラワーパークと浜名湖ガーデンパークを中心に3月21日〜6月30日に開かれる「浜名湖花フェスタ」を、海の湖HAMANAジエンヌの河村沙耶さんがPRした写真。

期間中、フラワーパークでは1300本の桜と50万本のチューリップの競演から